



口腔機能発達不全症・口腔機能低下症の診療を実施している医院の事例を紹介します

乳幼児・学齢期には適切な獲得、高齢期には維持・向上のため口腔機能に対する生涯を通じた歯科医療による介入が必要です

## ▶患者さんの行動を変えて、継続させるコツ 伝わっていますか？ 口腔機能の向上でこんなにいいこと

歯科衛生士は、患者指導の際に「患者さんの行動変容をどう促すか」を考えて、頭を悩ませていると思います。行動変容は、日常の口腔衛生指導でも難しいですが、指導のテーマが口腔機能の場合は、歯科に導入されてから日も浅いため、なお一層患者指導のハードルを高く感じることでしょう。口腔機能の指導が難しいと感じる一因として、ついオーラルフレイルに関する理論的な説明から入っていませんか？理論から先に入ると、口腔機能の重要性などが具体的に頭の中のイメージができず、患者さんもいったい何をすればよいか困惑します。そこで、**口腔機能管理指導のブレイクスルーとして、「理論」の前に、見た目に分かりやすい「実践」から入る指導を提案します。**



京都光華女子大学  
短期大学部歯科衛生学科  
講師

歯科衛生士 白水 雅子 先生

私が勤務する京都光華女子学園は、幼稚園から大学・大学院までを有する総合学園です。大学には看護、言語聴覚、作業療法、管理栄養など様々な学部があり、その中で現在は、言語聴覚士の先生方と協働して、主に小児の口腔機能の研究をおこなっています。その他、他大学と協力し、高齢者のコホート研究や咀嚼機能に関する研究に携わっています。

### 具体例① 低舌圧に対する患者指導 —舌圧検査で30kPa未満の場合—

舌圧と握力に相関関係があることをご存じですか？低舌圧の対応として舌の抵抗訓練が第一選択として挙げられますが、握力が低下している可能性を考えることも重要です。握力が低下していると今までの歯ブラシが使いにくくなり、磨き残しが多くなることにつながります。患者さんに口頭だけの口腔衛生指導をしても、実行してもらえないケースもあるので、「**モノを揃える、環境を作ること**」を実践しましょう。具体的には、ハンドルが太く大きめに磨きやすい**ルシェロ 歯ブラシ グラッポ**がおすすです。「**次回来院時に、新しい歯ブラシの感想をお尋ねします。**」などと事前に伝えておけば、少しは意識を向けてもらえるでしょう。



次回来院時に、  
新しい歯ブラシの感想を  
お訊ねしますね

ルシェロ 歯ブラシ  
P-30 グラッポ



### 具体例② 口腔乾燥に対する患者指導 —口腔粘膜湿度測定で27.0未満の場合—

高齢者の口腔乾燥の原因も多岐に渡るため、その対応方法は一概には言えませんが、まずは「**今起きている口喝を少しでも緩和する手段**」を優先させましょう。ここでも、「**モノを揃える、環境を作ること**」を実践します。一例として口腔用ジェルを体験してもらい、しっとりとしたジェルによって口腔内がうるおう感覚を感じてもらいましょう。口腔用ジェルはいくつかフレーバーがありますので、ここでのポイントは患者さん自身がフレーバーを選ぶことです。ヒトは、自分に決定権があれば、自分で決める力を持ち、自分で決めたことが良いと判断します。「**まず今月は、ご自身で選ばれたレモン味で試してみましょう。口渇に気づいたときにお使いいただき、次回来院時に使い心地を教えてください、その際に残量を確認しますので、製品をお持ちください。**」と具体的に伝えれば、患者さんも分かりやすいでしょう。



いくつかの  
フレーバーから  
好きなものをお  
選びください

Point! 握力と舌圧には  
正の相関が認め  
られた。

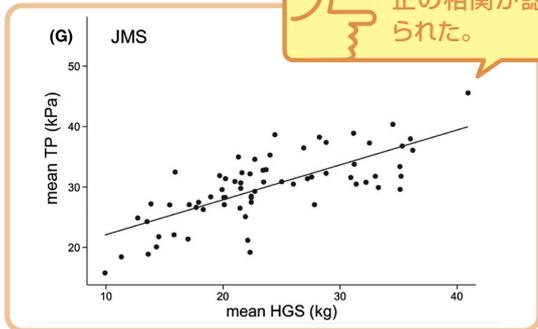


図 握力(HGS)と舌圧(TP)の散布図

出典: 1) Arakawa-Kaneko I, Watarai Y, Schimmel M, Abou-Ayash S. Relationship between tongue pressure and handgrip strength: A systematic review and meta-analysis. J Oral Rehabil. 2022 Nov;49(11):1087-1105.

ジューシー  
からの  
オススメ



オーラルケアジェル

フレーバー4種:

プレーン(無香料)、ミント、レモン、ラズベリー



私が口腔機能管理の指導で大切にしていることは、口腔機能向上の先にある「いいこと」を正しく伝えられるかどうか、です。「いいこと」には、健康長寿のような大きな目標達成と、日々のちょっとした心地よさがあります。まずは小さなことでも形(実践)から入って習慣化する。習慣化すれば、あとは理論で固めていく。そんなアプローチ方法も必要だと考えています。人が生きていくうえで、幸福感を得られる収入以外の「報酬」は何でしょうか。それは「生涯自分の口で美味しく食事を楽めること」だと思います。さあ、歯科衛生士の力で、自食力を上げていきましょう。

※2024年11月現在の情報です。



Since 1921  
100 years of Quality in Dental

» 口腔機能  
ホームページ

» [https://www.gcdental.co.jp/  
product/oralfunction/](https://www.gcdental.co.jp/product/oralfunction/) »

